

項目	重点事項	重点事業	事業説明
1	当市をはじめとする郷土に関する各種資料等の収集・保存・活用に努める。	① 貴重資料の公開	・所蔵している貴重資料を定期的にエントランスで展示 ・貴重資料をSNSで公開
		② 郷土資料の充実	・古書目録等から情報収集をして郷土資料を積極的に収集
		③ 古文書等の歴史資料の収集・保存・活用	・古文書等の歴史資料の目録を作成し、公開して市民の利用に供する。
		④ 歴史公文書の収集・保存・活用	・歴史公文書の目録を作成し、市役所での内部公開を検討する。
		⑤ 長岡市災害復興文庫の収集・整理・保存・活用	・資料整理ボランティア等と連携して目録を作成し、長岡市の災害対応の経験・教訓を伝える記録資料として広く公開・活用する。
2	課題解決に向けた資料及びサービスの充実を図るとともに、利便性の向上に取り組む。	① 図書館蔵書の充実	・市民の多様なニーズに対応する図書、雑誌などの収集、活用、保存に努める。 ・地域図書館の図書(ビジネス書など)充実を図る。
		② レファレンスサービス(調べもの相談)の充実	・図書館の蔵書や雑誌・新聞記事データベースなどを使い、市民の調べものに必要な図書を探す調査支援の充実を図る。
		③ 図書館の環境整備	・中央図書館の水銀灯をLEDに交換、高圧受電設備キュービクルの交換 ・互尊文庫の冷却塔の改修工事 ・西地域図書館の非常用バッテリー交換 ・南地域図書館の空調設備更新工事、多目的トイレ自動ドア修繕 ・北地域図書館の空調設備の更新工事設計委託 ・中央図書館のWi-Fi環境維持継続
3	積極的な広報や各種機関などとの連携を進め、本と人をつなぐ、様々な事業を実施し、利用者の拡大を図る。	① 所蔵版画展	・長岡市立中央図書館が、昭和62年の開館当初に収集した現代作家たちの版画や錦絵など、約300点を展示 会期:7月19日(金)～8月12日(月祝)
		② 各種機関と連携した事業の実施	・まちゼミ、まちぼんなど関係機関と連携した事業や新潟県立歴史博物館等の企画と連携したタイムリーな展示コーナーの企画などを行う。
		③ 地域館における特色資料や地域の特色を生かした事業の実施	・特色資料に関連した、または地域の団体・学校などと連携した事業を継続し実施 ・調べる学習コンクールなど図書館資料を活用した事業の展開
4	長岡市子ども読書活動推進計画に基づき、子どもや若者が本に親しむ環境づくりに取り組む。	① 子ども読書活動推進計画関連事業の実施	・子どもたちに読書の楽しさを伝え、読書週間の向上につながる施策の実施
		② 中高生向け図書館サービスの充実	・中学生以上の若者が楽しめる図書館のイベントを実施し、図書館の利用をPRする。 ・謎解きゲーム「図書館からの挑戦状」の実施 ・中高生向け広報紙Young-jinのリニューアル、市内全中学生への配布 ・YAコーナーの模様替え(表紙を見せる面だし)
		③ 米百俵号による特別巡回の実施	・地域イベントに出向いて米百俵号による貸出を実施し、図書館及び米百俵号のPRをする。
5	市民の要望・意見を広く取り上げ、図書館運営に反映させる。	① 利用者アンケートの実施	・例年どおり実施し、昨年との比較や現状の利用者の意見を把握図書館運営に活かす。 ・HPでのアンケートも実施する。
		② 友の会事業	・図書館支援団体として図書館と連携し、活動を図書館の運営に活かす。
		③ ご意見ポスの設置	・日々の利用者の意見を聞き、今後の業務に活かす。
6	勉強会や職場内研修をはじめ様々な研修機会を確保し、図書館職員の資質の向上を図る。	① 外部研修	・県立図書館等が主催する研修に職員が参加し、研修で得たことを職員間で共有し、図書館職員のスキルアップを図る。 ・地域館でも県立図書館主催の研修に参加するほか、TRCが企画するステップアップ研修などにスタッフを参加させ、知識やスキルが向上するよう努める。
		② 職場内研修	・主に主任以上の職員が講師となり、研修を行う。 ・地域館では例年通り、全スタッフが参加する全体研修を実施するほか、中央館との合同研修や職員研修への参加も継続して行う。